



滑津小学校 学校だより No.13  
**羽黒の丘291便り**

令和3年 7月 2日 (金)  
 中島村立滑津小学校  
 ◆発行責任者：  
 校長 永島 慶和

【教育目標】 なかよく 思いやりのある子 → めあてを持って 学ぶ子 つよく たくましい子

★「な・め・つ」の「め」★ **ピンチをチャンスに**  
 体育科の授業でも、思考力・判断力を育てる場面があります。



2年生が体育科で、「折り返しリレー」をしました。4チームで競うので、当然、勝敗が付きものです。負ければ、悔しいですね。

大事なのは、その感情の後です。負けた理由を友達のせいにしたり、負けた途端に急にふてくされてやる気をなくしてしまったりするのは、残念な態度です。どうすれば勝てるようになるか真剣に考え、工夫してみる。走る順番を変えてみる？ コーンの折り返し方を練習する？ タッチをもっと上手にする？ 得意・不得意関係なく、みんなが楽しめるゲームにしたいものです。子どもたちの思考力・判断力に揺さぶりをかける授業が行われています。

★「な・め・つ」の「つ」★ **魔法の杖**  
 最近の集団下校では、自分を律する「強い気持ち」がみられるようになりました。



集団下校の際、昇降口を出てきたら所定の場所に、登校班ごとに無言で整列をする約束です。年度当初は、騒々しすぎて担当の先生から注意を受けることもしばしば・・・でした。

ところが、ですよ。よく観察をしていると(校長室の目の前なので) 強い気持ちをもって、ピシッと整列をしている子がいるんです。素晴らしいですね。なぜか、この右端の鉄棒付近です。勝手に、「魔法の杖」と命名しました(笑)

**留守の教室を見れば**

5校時目、1年生が音楽室にて授業をしています。そのときの1年生教室です。黒板がきれいに消され、蛍光灯も消灯、机と椅子が整然と並んでいます。下校の用意もバッチリです。

「誰もいない教室」にする。(またもや命名!) 留守の教室を見れば、各担任が日頃、どのように子どもたちに働きかけているのか、うかがい知ることができます。そして、出るときのチェックも忘れない。担任の想いを反映した学級経営を、地道に根気強く実践していくことが、最終的に子どもたちの心を育て、「自立」の姿につながっていきます。



- ★ 5年生が、指を折って文字を数えながら俳句をつくっています。一人がやり始めたら となりの子がシンクロしてきました。微笑ましいですね。  
「いきいき中島っ子標語」や「ふくしまを十七字で奏でよう 絆ふれあい支援事業」に全校生で参加いたします。ご家族で指折り数え、楽しい作品をお願いします。
- ★ 紙媒体は週1発行ですが、ホームページは毎日更新しています。最近、教務主任、養護教諭、主事等、各担当からの投稿も増えています。お楽しみに！